

## 報告事項（1）

# 平成 30 年度事業報告

（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

平成 30 年度の我が国経済は、輸出はおおむね横ばいとなったものの、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、穏やかな回復が継続する状況でありました。

また、京都の雇用情勢は、府内の平成 30 年度の有効求人倍率が 1.58 倍で、過去最高であった前年度より 0.05 ポイント上昇し、着実に改善が進んでいるものの、各業種で人手不足感が進行しています。

一方、平成 30 年における我が国の労働災害は、死亡災害は前年に比べ減少したものの、休業 4 日以上災害は前年に比べ増加しました。京都府内の労働災害についても、死亡災害が 9 人と前年と比べ 12 人の大幅な減少となった反面、休業災害は 2,478 人と対前年比で 2.0%増加となっています。本年度は「第 13 次労働災害防止推進計画（平成 30 年度～令和 4 年度）の 2 年目であり、目標達成のためにも事業場における安全衛生水準の向上を目指し、積極的かつ計画的に対策を推進していかねばなりません。

更に、労働者の健康をめぐる状況については、京都府内事業場の定期健康診断の結果における有所見者割合は 53.96%（対前年比 1.40%増）と依然として 50%を超えており、加えて、化学物質による健康障害対策や過重労働対策、メンタルヘルス対策を中心とする健康確保対策の必要性が一層重要となってきています。

このような状況の下で、平成 30 年度の京都労働基準協会（以下「協会」）の諸事業は、京都労働局、各労働基準監督署及び会員事業場のご理解、ご支援をいただきながら、関係団体と連携・協調し、「京都安全衛生大会」や「産業保健セミナー」をはじめとするさまざまな事業等を概ね計画どおり実施することができました。

しかしながら、京都労働局長による 2 か月間のフォークリフト運転技能講習業務停止処分を受けたことは反省すべき点であり、府内 7 支部を擁する統一組織として、今後も改善を進めるべき事項の一つであります。

### 1 労働行政への協力と労働基準協会各支部との連携

京都労働局、各労働基準監督署における労働行政の円滑な推進と、行政目標の実現に向け、積極的に協力するとともに、行政との共催による各種セミナーの実施や「京都労基」、協会・支部ホームページ等を活用し労働行政の諸課題、関係法令の周知・広報等に努めました。

また、統一組織として各支部と一体となって労働行政の推進を支援するとともに、セミナーの共催、講習事業等についての調整、共催、イベント開催時の応援体制の確保等を行うなど組織統合の業務推進体制の一体化を図りました。

### 2 会員事業場等へのサービスの向上と財政基盤の確立

会員事業場の退会、講習等受講者の減少など、協会財政を取り巻く環境が厳しさを増すなかで、会員事業場の要請に応えた出張講習の実施など会員事業場のニーズを踏まえた事業運営に努めました。

また、経費については一層の節約に努め、限られた原資の効果・効率的な使用を常に留意しつつ事業運営に努めました。

会員数については、新規加入事業場があったものの、事業廃止、経費削減等による退会事業場が増加し、組織統合前と比較して減少傾向が続いています。

平成 30 年度末現在の会員合計は 2,651 社（28 増 42 減）となっています。

#### 【会員数の比較】

	本 部	京都上	京都下	京都南	福知山	舞 鶴	丹 後	園 部	全 体
--	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

29年度末	123	280	266	420	493	357	449	277	2,665
30年度末	121	281	265	421	487	353	443	280	2,651
増減	-2	1	-1	1	-6	-4	-6	3	-14

### 3 組織統合後の取組、協会本部（上支部、下支部）の移転

組織統合後、各種技能講習及び特別教育、セミナー事業等については、従来にも増して本部、支部が協力して開催する等の体制を確立しています。

統合後の残された多くの課題については、統一会費の経過措置が30年度限りとなりましたが、他の課題については支部事務局長会議を定期的で開催し検討したものの、進展するに至っていません。

なお、協会本部（上支部、下支部）は京都経済センターへ平成31年3月16日付けで移転し、支部設置規定の変更、移転登記も完了しました。

### 4 安全衛生意識の高揚、自主的安全衛生管理活動の推進と快適職場の実現

#### (1) 京都安全衛生関係団体等連絡協議会の運営

「京都安全衛生関係団体等連絡協議会」（代表幹事：協会）において、各労働災害防止団体とともに京都府内における安全衛生活動の推進等についての協議・検討を行いました。

平成30年度の「京都安全衛生大会」や第34回を迎えた「京都ゼロ災3か月運動」の開催・実施の方針を確認するとともに、実施運営に当たりました。

また、教習部会において各団体等が実施する教習等についての調整を実施しました。

#### (2) 「京都安全衛生大会」の開催と安全・衛生表彰の実施（公益目的事業2）

平成30年7月4日（水）、京都府内における労働災害防止、安全衛生意識の高揚等をめざして、京都テルサホールにおいて京都安全衛生大会を開催し、約800名の参加がありました。

また、昨年と同様、安全衛生表彰式、事例発表、安全衛生基調講演、特別講演、また中災防の「全国産業安全衛生大会2019 in 京都 プレゼンテーション」が行われ、盛会のうちに幕を閉じました。

京都労働局長等行政表彰、協会長表彰受賞者名簿は【別紙1】のとおりです。

#### 【京都安全衛生大会参加者数の推移】

(人)

年 度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
参加者数	850	850	860	750	800	800	800

#### (3) 第34回「京都ゼロ災3か月運動」の実施（7月1日～9月30日）（公益目的事業2）

前年度に引き続き、「トップの安全衛生に関する宣言」と「危険ゼロ」の取組による「災害ゼロ」の達成と「健康確保」を目標に取り組みました。

平成30年度の参加事業場は2,562社と平成29年度と比較して参加事業場は減少する結果となりましたが、無災害達成事業場数は2,459社となり、達成率は96.0%と過去10年間で最も高い達成率となりました。

無災害達成事業場には、例年通り主唱者である京都労働局長から達成証が交付されました。

所属団体ごとの達成事業場数は【別表1】のとおりです。

#### (4) 全国産業安全衛生大会（横浜市）への協力（公益目的事業2）

第77回となる全国産業安全衛生大会が、10月17日（水）から19日（金）までの3日間、約12,000人の参加を得て横浜市で開催されました。

本大会は「安全・健康の決意新たに トップの率先 現場の改善」を全体テーマに、14の分科会を設け、労働災害防止対策、職場の健康づくり、安全衛生活動の取り組み、防災・危機管理、交通安全などの講演・セミナー、事例・研究発表に加え、対談・パネルディスカッションなど計270のプログラムが実施されました。

当協会としては2019年度の全国産業安全衛生大会 in 京都の準備のため、協会会員企業の積極的な参加をお願いするとともに、協会本部・支部職員計11名が横浜大会中に運営業務現地研修を行いました。

#### (5) 全国産業安全衛生大会 in 京都の準備業務について

平成30年6月1日付けにて中央労働災害防止協会と第78回全国産業安全衛生大会「準備業務」委託契約を結び、準備業務として協会紙等による広報、名刺シールの準備、準備会議、実行委員会等を行いました。

準備のため実施した会議は次のとおり。

##### 準備会議

- ・日 時 平成30年11月2日(金) 16:15～
- ・会 場 京都タワーホテル
- ・出席者 3部会理事、協会本部・支部職員、中災防 計41名

##### 第1回実行委員会

- ・日 時 平成31年2月6日(水) 16:00～
- ・会 場 京都タワーホテル
- ・出席者 実行委員会委員・顧問・参与、中災防 計98名

#### (6) 安全衛生等行事への協力と用品等の斡旋 (収益事業)

協会では、毎年の取組として全国安全週間、全国労働衛生週間や各種運動期間等における事業場での取組を支援するため、中災防のポスター、のぼり等の用品、「安全の指標」・「労働衛生のしおり」を始めとする各種の参考図書等の斡旋を行い、事業場が実施する週間等への取組に協力しました。

(各種週間等)

- ストップ! 転倒災害プロジェクト 転倒防止強調月間 2月、6月
- 全国安全週間 7月1日～7日(準備月間は6月)  
スローガン「新たな視点で見つめる職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災」
- 全国労働衛生週間 10月1日～7日(準備月間は9月)  
スローガン「こころとからだの健康づくり みんなで進める働き方改革」
- 年末年始無災害運動 12月15日～1月15日  
スローガン「みんなで感謝の総点検 笑顔で迎える年末年始」
- 安全衛生教育促進運動 12月1日～4月30日  
スローガン「正しい知識で 職場を安全・健康に！」

## 5 心とからだの健康確保対策の推進

### (1) 「京都産業保健セミナー」等の実施 (公益目的事業2)

京都労働局、京都府医師会及び京都産業保健総合支援センター等と連携し、「全国労働衛生週間」中の行事として職場における心とからだの健康確保対策の推進を主眼とする「京都産業保健セミナー」を平成30年10月4日(木)に池坊学園こころホールにおいて開催し、産業医、衛生管理者等164名の参加者がありました。

セミナーでは京都労働局担当官による「労働衛生の現状等について」の講演と、「ストレスチェック集団分析結果から『職場改善』『働き方改革』を考える」と題して、医療法人ひつじクリニック理事長・医

学博士田中和秀氏の特別講演を行いました。

## (2) 京都衛生管理者会総会等の開催 (公益目的事業2)

京都産業保健セミナーの開催に併せて、同日、「京都衛生管理者会総会・交流会」を開催し、衛生管理活動の充実に努めるとともに、NISSHA(株)から「ストレスチェックおよび職場環境改善について」と題して事例発表を行いました。

協会が事務局として運営する「京都衛生管理者会」は、平成15年6月に発足して以来、毎年入会者が増加し、現在では登録会員数が800名を超えることとなっています。

## 6 技能講習・特別教育(公益目的事業1)

事業場における安全衛生管理体制の確立、無資格者就労の根絶及び作業者等の安全衛生面の能力向上等を図るため、平成30年度も年間計画に基づき技能講習や特別教育等を実施しました。

協会全体としての講習受講者数は平成29年度と比較すると274名減少し、受講者は平成27年度をピークに減少しています。

平成30年度における技能講習・特別教育等の実施状況は【別表2】のとおりです。

## 7 巡回健康診断事業の実施 (公益目的事業3)

支部事業として、平成30年度は福知山支部、舞鶴支部、丹後支部、園部支部の4支部で実施し、定期健診22,258名、特殊健診818名、労災2次健診308名、合計23,384名(前年度比666名減)の受診がありました。

【各支部受診者数】

(人)

	福知山支部	舞鶴支部	丹後支部	園部支部	合計
定期健診	8,220	5,041	6,659	2,338	22,258
特殊健診	465	176	101	76	818
労災2次健診	131	98	79	0	308
合計	8,816	5,315	6,839	2,414	23,384

注：特殊健診は、じん肺、有機溶剤、特定化学物質、鉛

## 8 労働基準関係等の各種教育・セミナーの実施 (公益目的事業1)

協会は全国労働基準関係団体連合会京都府支部として、また、他の団体との協力により労働条件の確保改善・労働災害の防止等に関する各種教育・セミナーを実施しておりますが、平成30年度に実施した事業は次のとおりです。

### (1) 全国労働基準関係団体連合会京都府支部事業

#### ◎ 介護事業場就業環境整備事業

急速に進む高齢化の対応策としての介護事業及び業界の就労環境を早急に整える必要から介護事業場に特化した労務管理や腰痛・メンタルヘルス・ハラスメント等にかかる指導及び助言を行うために、専門の指導員が職場を訪問し複数回のアドバイスを実施したほか、京都労働局雇用環境・均等室との共催によるセミナーを本部で実施しました(参加者12名)。

#### ◎ 受動喫煙防止セミナー

平成30年度は各支部が開催する労務管理セミナー、地域安全衛生大会の一部として京都南支部、舞鶴支部の2支部で実施しました。参加数は京都南支部40名、舞鶴支部93名という結果でした。

#### ◎ 外国人技能実習制度関係者養成講習

「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律」に基づく外国人技能実習制度

関係者講習について、監理責任者講習、技能実習責任者講習、技能実習指導員講習、生活指導員講習を各2回実施しました。

(受講者、監理責任者講習 14名、技能実習責任者講習 43名、技能実習指導員講習 27名、生活指導員講習 28名)

◎ 勤務間インターバルセミナー

「勤務間インターバル」とは、勤務終了後、一定時間以上の「休息期間」を設けることで、働く方の生活時間や睡眠時間を確保するものであり、平成29年3月にとりまとめられた「働き方改革実行計画」において、「労働時間等の設定の改善に関する特別措置法」を改正し、事業者は、前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間に一定時間の休息の確保に努めなければならない旨の努力義務を課すことが盛り込まれたものです。

本制度の周知のため、京都上支部の人事労務研修会の中でセミナーを実施しました(参加者41名)。

(2) 労働基準調査会共催事業

◎ 建設雇用改善法に基づく雇用管理研修

「建設労働者の雇用の改善等に関する法律」に基づき建設事務所に選任・配置が義務付けられている「雇用管理責任者」に対する研修を4回開催しました(参加者合計79名)。

(3) 中央労働災害防止協会共催事業

◎ 第三次産業労働災害防止対策支援事業(保健衛生業)腰痛予防講習会

中災防が受託した「職場における腰痛予防指針」の普及を促進し、腰痛発症の減少を図るため、介護・看護作業従事者及び社会福祉施設事業者等に対する講習会の実施に協力しました(参加者65名)。

9 委託事業の実施 (公益目的事業2)

中小規模事業場における多様な安全衛生課題の解決に向けた取り組みに資するため、相談会の開催、安全衛生に関する専門的知識やノウハウを有する相談員による助言、情報提供等を通じて中小規模事業場の安全衛生水準の向上に寄与することを目的として中央労働災害防止協会から委託を受けた「中小規模事業場安全衛生相談事業(都道府県版)」(厚生労働省補助事業)を受託し、一般的な安全衛生相談55件に対応しました。

10 京都労働局長によるフォークリフト運転技能講習業務停止処分及び監査指導

平成29年10月18日から21日まで丹後支部において実施したフォークリフト運転技能講習の実技講習について、講習時間が2時間不足していたとの事実から平成30年6月15日付で京都労働局長から同技能講習の業務を平成30年6月15日から8月14日まで停止する処分を受けました。

本件については平成30年2月から京都労働局の調査が行われていたものであり、同種事案の再発防止のため、4月10日に実施した平成30年度技能講習等講師会議において京都労働局健康安全課担当係長から適正な技能講習について指導を受け、また、6月21日に実施した協会支部事務局長会議において事案説明、再発防止について徹底しました。更に、当該事案は台風接近により講習時間を短縮したものであり、平成30年は台風の接近・上陸が頻発し、その都度、本部、支部において講習の延期、振替実施、時間変更等の対応を協議し、連絡を密にして、講習時間が不足することの無いようにしました。

また、業務停止処分を受けたことから、30年度も平成31年1月29日に京都労働局健康安全課の監査指導を受け、2月13日付改善指導票が交付され、改善の状況については期日までに報告を行いました。

## 主要会議・行事等の開催

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

開催年月日	会議・行事等の内容	開催場所
30. 4. 10	平成 30 年度技能講習等講師会議	京都府中小企業会館
30. 4. 19	第 1 回京都安全衛生大会実行委員会 1 実行委員会役員等の選出 2 平成 29 年度安全衛生大会の結果について 3 平成 30 年度安全衛生大会の内容及び次第(案)について 4 その他	京都府中小企業会館
30. 5. 10	協会 監事監査実施	京都府中小企業会館
30. 5. 14	協会 第 1 回理事会 1 議案審議 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告及び収支決算報告承認の件 第 2 号議案 理事 30 名選任の件 第 3 号議案 監事 2 名選任の件 第 4 号議案 重要な使用人選任の件 第 5 号議案 定款変更の件 第 6 号議案 新会費全面適用の件及び会費規定変更の件 第 7 号議案 京都上支部移転及び移転に伴う支部設置規定変更の件 第 8 号議案 新規会員入会承認の件 第 9 号議案 平成 30 年度通常総会の招集の件 2 報告 (1)職務執行状況報告について (2)本部新事務局長の就任について	京都府中小企業会館
30. 6. 21	第 1 回支部事務局長会議 1 丹後支部フォークリフト技能講習時間不足問題について 2 協会各種規定について 3 支部運営上の問題点について	京都府中小企業会館
30. 6. 15	協会 通常総会 1 議案審議 報告事項 (1)平成 29 年度事業報告の内容報告の件 (2)平成 30 年度事業計画及び収支予算の内容報告の件 決議事項 第 1 号議案 平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの計算書類(財産目録を含む)の承認の件 第 2 号議案 定款変更の件 第 3 号議案 会費規定変更の件 第 4 号議案 理事 30 名選任の件 第 5 号議案 監事 2 名選任の件 2 新入会員紹介	ホテルグランヴィア 京都

	<p>3 来賓祝辞</p> <p>4 特別講演 「パワーハラスメントと労災補償」 講師 小畑 史子 氏 (京都大学大学院教授)</p>	
30.6.15	<p>協会 第2回理事会</p> <p>1 議案審議 第1号議案 代表理事(会長)、役付理事及び業務執行理事の選定の件 第2号議案 理事への使用人職務の委嘱の件</p>	ホテルグランヴィア 京都
30.6.19	<p>平成30年度京都産業保健連絡協議会 (平成29年度「京都産業保健セミナー」準備会議)</p> <p>1 協議事項 (1) 平成29年度までの同セミナーの概要について (2) 平成30年度 開催計画(案)の協議</p> <p>2 産業保健に関する情報交換、連絡事項</p>	京都労働局
30.6.21	<p>第1回京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会 第2回京都安全衛生大会実行委員会(合同会議)</p> <p>1 協議報告事項 (1) 大会タイムテーブルについて (2) 大会当日の役割分担について (3) 来賓・主唱者・主催者の出席について (4) 大会当日配布資料について (5) 展示コーナーについて (6) 安全衛生表彰について</p> <p>2 その他</p>	京都府中小企業会館
30.7.4	<p>京都安全衛生大会</p> <p>1 主催者代表挨拶 (公社)京都労働基準協会 会長 坂本隆司 氏</p> <p>2 主唱者挨拶 京都労働局長 高井吉昭 氏</p> <p>3 祝辞 (一社)京都府医師会長 松井道宣 氏</p> <p>4 安全衛生表彰式</p> <p>5 事例発表 「安全衛生への取り組み」 ナガセケムテックス株式会社 生化学品事業部 生産部 部長 田中悟広 氏</p> <p>6 基調講演 「安全衛生行政の課題と対策」 京都労働局健康安全課長 千田幸子 氏</p> <p>7 特別講演 「安全学の考え方～安全学から労働安全へのヒント～」 明治大学名誉教授 向殿政男 氏</p> <p>8 全国産業安全衛生大会2019 in 京都プレゼンテーション 中央労働災害防止協会理事長 八牧暢行 氏他</p> <p>9 閉会挨拶 (一社)日本ボイラ協会京滋支部</p>	京都テルサ テルサホール

	支部長 平山 浩 氏	
30. 8. 28	第 2 回支部事務局長会議 1 第 78 回全国産業安全衛生大会 in 京都の準備について 2 技能講習等登録更新手続きについて 3 支部運営上の問題点について 4 その他	京都府中小企業会館
30. 9. 3	京都衛生管理者会幹事会 1 報告事項 (1) 幹事について (2) 入会状況 (3) 平成 30 年度全国衛生管理者協議会総会について (4) 平成 29 年度能力向上教育等について (5) 「平成 30 年度京都産業保健セミナー」について 2 協議事項 (1) 平成 30 年度京都衛生管理者会関連行事について ① 平成 30 年度京都産業保健セミナーについて ② 京都衛生管理者会総会・交流会について ③ タイムテーブル及び役割分担について (2) 第 78 回全国産業安全衛生大会 in 京都について (3) 平成 30 年度衛生管理者能力向上教育について	京都府中小企業会館
30. 9. 6	第 2 回京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会 1 平成 30 年度京都安全衛生大会の結果について 2 労働災害発生状況について 3 「京都ゼロ災 3 か月運動」参加状況について 4 全国産業安全衛生大会について	京都府中小企業会館
30. 10. 4	京都産業保健セミナー 1 主催者挨拶 (一社)京都府医師会 産業保健担当理事 森口次郎 氏 2 来賓挨拶 京都労働局健康安全課長 千田幸子 氏 3 講演 「労働衛生の現状等について」 京都労働局健康安全課 主任地方労働衛生専門官 藤本修一 氏 4 特別講演 「ストレスチェック集団分析結果から『職場改善』『働き方改革』を考える」 医療法人ひつじクリニック 理事長・医学博士 田中和秀 氏 5 閉会挨拶 京都衛生管理者会代表幹事 高田志郎 氏	(学)池坊学園 こころホール
30. 10. 4	京都衛生管理者会総会 (事例発表、交流会) 1 事例発表 「ストレスチェックおよび職場環境改善について」 N I S S H A (株) 人事部企画グループ 土谷逸郎 氏 人事部保健センター 浦上由子 氏	(学)池坊学園 こころホール他

	2 事務局報告 3 京都衛生管理者会交流会	
30. 10. 17～19	第 77 回全国産業安全衛生大会 大会テーマ「安全・健康の決意新たに トップの率先 現場の改善」	横浜アリーナ他
30. 11. 2	協会 3 部会合同会議 1 平成 30 年度上半期主要事業等の実施状況及び収支状況（平成 30 年 9 月末） 2 平成 30 年度下半期主要事業の実施計画 3 その他 丹後支部前事務局長の不正会計処理について	京都タワーホテル
30. 11. 2	第 78 回全国産業安全衛生大会 in 京都準備会議 1 全国産業安全衛生大会 in 京都の概要 2 緑十字展 2019 の内容 3 地元が協力すべき事項	京都タワーホテル
30. 11. 28	近畿ブロック労働基準協会・連合会連絡会議 1 第 78 回全国産業安全衛生大会（京都大会）について 2 悪天候時における講習会等の開催について 3 その他	滋賀労働基準協会
30. 12. 10	第 3 回京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会 及び教習部会 連絡協議会 1 平成 30 年度「京都ゼロ災 3 か月運動」の結果について 2 京都安全衛生関係団体等連絡協議会収支について 3 第 78 回全国産業安全衛生大会（京都大会）について 4 その他 陸災防京都府支部の件 教習部会 1 平成 31 年度教習計画について 2 教習の広報について	京都府中小企業会館
30. 12. 10	第 3 回支部事務局長会議 1 丹後支部前事務局長の不正会計処理について 2 第 78 回全国産業安全衛生大会について 3 登録技能講習等について	京都府中小企業会館
31. 1. 17	新年安全祈願祭、新年互礼会 1 安全祈願祭（本殿） 2 新年互礼会（参集殿）	下鴨神社
31. 1. 29	京都労働局による登録教習機関の業務に係る監査指導	協会本部事務所
31. 2. 6	全国産業安全衛生大会 in 京都第 1 回実行委員会 1 第 78 回全国産業安全衛生大会 in 京都について 2 第 77 回全国産業安全衛生大会 in 横浜の紹介 3 地元での取り組みについて 意見交換会	京都タワーホテル

31.3.9	本部・上支部・下支部の京都経済センターへの引っ越し	京都府中小企業会館 →京都経済センター
31.3.14	<p style="text-align: center;">協会 第3回理事会</p> <p>1 議案審議</p> <p>第1号議案 平成31年度事業計画(案)及び正味財産増減予算(案)審議の件</p> <p>第2号議案 本部事務所、京都上支部、京都下支部の移転及び移転に伴う支部設置規定変更の件</p> <p>第3号議案 新規会員入会承認の件</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 職務執行状況報告について</p> <p>(2) 丹後支部前事務局長の不正会計処理について</p> <p>(3) 全国産業安全衛生大会 in 京都の実施協力について</p> <p>(4) 京都労働局長によるフォークリフト運転技能講習業務停止処分及び監査指導について</p> <p>(5) 役員賠償責任保険への継続加入について</p>	TKP 京都四条烏丸カンファレンスセンター
31.3.20	<p style="text-align: center;">第4回京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会</p> <p>1 平成30年の労働災害発生状況について</p> <p>2 平成31年度安全衛生行政の重点課題について</p> <p>3 平成30年度「京都ゼロ災3か月運動」について</p> <p>4 京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会、教習部会収支について</p> <p>5 第78回全国産業安全衛生大会(京都大会)について</p>	京都労働局
31.3.20	<p style="text-align: center;">第4回支部事務局長会議</p> <p>1 第3回理事会報告</p> <p>2 第78回全国産業安全衛生大会について</p> <p>3 その他</p>	協会本部事務所

公益社団法人 全国労働基準関係団体連合会関係

開催年月日	主要会議・事業等の内容	開催場所
30. 5. 29	平成 30 年度第 1 回受託事業等全国運営会議・全国支部事務局長会議 1 平成 30 年度の新規・介護整備事業等、国等からの受託事業の概要と本部対応・支部対応について 2 平成 30 年度自主事業の推進等について	メルパルク東京
30. 5. 29	平成 30 年度通常総会 議 事 第 1 号議案 議事録署名人選任の件 第 2 号議案 平成 29 年度事業報告承認の件 第 3 号議案 平成 29 年度決算報告承認の件 第 4 号議案 役員選任の件 第 5 号議案 その他の件 報 告 (1) 平成 30 年度事業計画の件 (2) 平成 30 年度収支予算の件 (3) 副会長選定の件 (4) 代表理事選定の件 (5) 事業の譲受の件 (6) 諸規程の制定及び改正の件	メルパルク東京
30. 5. 30	平成 30 年度就業環境整備コーディネーター研修	芝パークホテル
31. 3. 1	平成 30 年度第 2 回受託事業等全国運営会議・全国支部事務局長会議 1 平成 30 年度整備事業の実施結果の概要及び支部事務処理について 2 平成 31 年度委託事業への競争参加状況について 3 平成 31 年度自主事業の推進について	メルパルク東京

中央労働災害防止協会関係

開催年月日	主要会議・事業等の内容	開催場所
30. 5. 30	平成 30 年度通常総会及び第 5 回幹事会 議 事 (総会) 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告の承認を求める件 第 2 号議案 平成 29 年度決算 (財産目録、貸借対照表、損益計算書及び収支決算書) の承認を求める件 第 3 号議案 平成 30 年度事業計画 (案) 審議の件 第 4 号議案 平成 30 年度収支予算 (案) 審議の件 第 5 号議案 役員選任の件 議 事 (幹事会) 平成 30 年度労働災害防止対策主要事業について	経団連会館
30. 7. 26	第 77 回全国産業安全衛生大会第 2 回実行委員会 1 大会・分科会、緑十字展の見どころ聴きどころ	ホテル横浜ガーデン

	2 地元が協力すべき取り組み	
30. 10. 17～19	<p style="text-align: center;">第 77 回全国産業安全衛生大会</p> <p>総合集会 横浜アリーナ(17 日)</p> <p>分科会 パシフィコ横浜展示ホール他の会場において開催 (18～19 日)</p> <p>緑十字展 2018 (～働く人の安心づくりフェア in 横浜～) パシフィコ横浜展示ホール (17～19 日)</p>	横浜アリーナほか
31. 1. 25	<p style="text-align: center;">近畿ブロック労働基準協会 (連合会) 中災防業務連絡会議</p> <p>1 当面の中災防事業等の説明</p> <p>2 平成 30 年度事業推進状況及び平成 31 年度事業計画</p> <p>3 各労働基準協会等の業務推進状況等</p>	大阪労働衛生総合センター
31. 2. 28	<p style="text-align: center;">平成 30 年度都道府県労働基準協会等連絡会議</p> <p>議 事</p> <p>1 中央労働災害防止協会平成 31 年度事業について</p> <p>2 意見交換</p>	芝パークホテル

【別紙1】

## 平成30年度 安全衛生表彰受賞者名簿

(敬称略・50音順)

### 厚生労働大臣表彰

《功績賞》[5年以上にわたり地域、団体又は関係事業場における安全衛生活動において指導的立場にあり、当該地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰]

- ・ 森 洋一 (前 京都産業保健総合支援センター所長)

### 京都労働局長表彰

《優良賞》[地域の中で、安全衛生(安全確保対策、健康確保対策、健康の保持増進対策、快適な職場環境の形成)に関する水準が特に良好で他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰]

- ・ 株式会社きんでん 京都支店 福知山営業所 (安全確保対策)

《奨励賞》[地域の中で、安全衛生(安全確保対策、健康確保対策、健康の保持増進対策、快適な職場環境の形成)に関する水準が良好で改善のための取組が他の模範と認められる事業場又は企業に対する表彰]

- ・ 綾部エンブラ株式会社 (安全確保対策)
- ・ 株式会社イマヤス (安全確保対策)
- ・ 大林組・岡野組建設工事共同企業体  
学校法人大和学園新キャンパス事業第Ⅰ期工事 (安全確保対策)
- ・ 三和研磨工業株式会社 本社・宇治工場 (安全確保対策)
- ・ 日新イオン機器株式会社 (安全確保対策)
- ・ 日本電気化学株式会社 加悦工場 (健康確保対策)

### 《安全衛生推進賞》

[地域の中で、地域、団体又は関係事業場における安全衛生活動において指導的立場にあり、当該地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰]

- ・ 大槻武久 (元 株式会社高見組)

## 公益社団法人京都労働基準協会会長表彰

《事業場表彰》 [安全衛生活動を活発に実施し、その進歩が著しく他の模範となる事業場に対する表彰]

- ・ 株式会社アヤベニット瑞穂工場
- ・ 株式会社カナモリ
- ・ 京都機械工具株式会社
- ・ 京都北都信用金庫 舞鶴中央支店
- ・ ケイコン株式会社
- ・ 住友理工ホーステックス株式会社 京都事業場
- ・ 三菱製紙株式会社 京都工場

《個人表彰》 [安全衛生活動を活発に実施し、当該地域及び事業場における安全衛生水準の向上・発展に著しく貢献した者に対する表彰]

- ・ 乾 清治 (日本電気化学株式会社京都工場)
- ・ 小西直樹 (小西商事株式会社)
- ・ 小林幹三 (元 十川産業株式会社)
- ・ 苗田貞義 (株式会社田中工務店)
- ・ 樋口博史 (前田自動車株式会社)
- ・ 矢野喜久治 (独立行政法人労働者健康安全機構丹後地域産業保健センター)

【別表1】

## 平成30年度 京都ゼロ災3か月運動参加及び達成状況

	主催者団体名	平成29年度		平成30年度	
		参加 事業場数	達成 事業場数	参加 事業場数	達成 事業場数
1	(公社)京都労働基準協会	237	215	240	222
2	(公社)京都労働基準協会 上支部	363	353	368	355
3	(公社)京都労働基準協会 下支部	498	483	487	479
4	(公社)京都労働基準協会 南支部	355	331	356	335
5	(公社)京都労働基準協会 福知山支部	182	176	180	170
6	(公社)京都労働基準協会 舞鶴支部	94	87	92	82
7	(公社)京都労働基準協会 丹後支部	248	237	226	220
8	(公社)京都労働基準協会 園部支部	161	154	160	154
9	建設業労働災害防止協会 京都府支部	256	250	265	261
10	陸上貨物運送事業労働災害防止協会 京都府支部	24	24	23	22
11	林業・木材製造業労働災害防止協会 京都府支部	91	85	80	76
12	港湾貨物運送事業労働災害防止協会 舞鶴港分会	5	5	5	5
13	港湾貨物運送事業労働災害防止協会 宮津港分会	1	1	1	0
14	(一社)日本ボイラ協会 京滋支部	11	11	11	11
15	(一社)日本クレーン協会 京都支部	6	6	7	7
16	(公社)建設荷役車両安全技術協会 京都支部	30	29	30	30
17	(一社)京都府溶接協会	8	6	9	8
18	京都府採石公災害防止連絡協議会	13	13	13	13
19	京都府建築工業協同組合	9	9	9	9
合 計		2,592	2,475	2,562	2,459
無災害達成率(%)		95.5		96.0	

別表2 平成30年度技能講習等受講者

本部・支部	本部		京都上支部		京都下支部		京都南支部		福知山支部		舞鶴支部		丹後支部		園部支部		合計		前年度(29年度)		増減				
	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数			
実績計	5	307							2	138	2	138	2	138	1	59		10	642	10	714	0	-72		
技能講習	9	573			3	134			1	40	1	40	1	40	4	83	2	22	1059	22	1151	0	-92		
玉掛け																									
床山操作式クレーン																									
小型移動式クレーン																									
ガス溶接	2	112																							
プレス機械	1	38																							
乾燥設備	1	85																							
特定化学物質	5	489																							
鉛	1	54																							
酸欠・硫化水素	4	302																							
有機溶剤	10	761	2	110			1	59	1	77	1	77	1	77				7	488	7	524	0	-36		
アーク溶接	1	23																							
プレス金型取替	1	47																							
粉じん	1	53																							
石綿																									
ロボット	2	77																							
研削といし取替え等																									
低圧電気																									
酸欠・硫化水素特別教育																									
クレーン運転(5t未満)																									
局所排気装置自主検査者養成講習	1	31																							
有機溶剤作業主任者能力向上																									
衛生管理者試験準備講習	2	183																							
衛生管理者能力向上教育 I																									
衛生管理者能力向上教育 II																									
安全管理者選任時教育																									
安全管理者推進者養成	1	12																							
安全衛生推進者養成																									
リスクアセスメント実務研修																									
職長・安全衛生責任者																									
新人者等安全衛生教育																									
KYT(危険予知訓練)研修会																									
安全管理者講習会																									
衛生推進者養成																									
計	47	3147	4	546	1	4	373	9	4	623	19	2	1171	18	2	784	10	0	332	6	1	119	133	7369	
前年(29年度)	51	3221	5	4	657	1	4	378	7	3	534	19	2	1208	20	2	956	8	0	303	6	1	112	133	7369
増減	-4	-74	-1	-111	0	-5	3	89	0	-37	-2	-172	2	29	0	7	-2	-274							

※ シンポジウム、セミナー等の無料の事業を除く。